

サプライチェーン マネジメント

ニコングループのみならず、サプライチェーンで社会的責任を果たしていくため、調達パートナーと強固な協力関係を構築し、誠実に公正な資材調達を徹底していきます。

活動方針

- ニコン調達基本方針
- ニコンCSR調達基準
- ニコングリーン調達基準
- 紛争鉱物対応方針

体制・マネジメントシステム

- サプライチェーン部会

該当する重点課題

- サプライチェーンのCSR活動推進

ニコンのサプライチェーンマネジメント

ニコンは、調達先を“パートナー”と位置づけ、強固な協力関係を築きながら、共存共栄をめざすとともに、人権や環境などに配慮した責任ある資材調達を実行します。

調達における基本的な考え方

ニコングループは、お客様の期待に応える製品を提供し続けるために、さらには、より良い社会・地球環境づくりと企業の持続的発展の実現をめざして「ニコン調達基本方針」を掲げています。この方針を調達活動の指針とし、誠実に公正な資材調達を行っています。

ニコングループのサプライチェーン

ニコングループでは、製品のほとんどを自社グループ内で製造・組立しています。原材料や部品などの調達パートナーの数は多く、世界で約1,700社（主要な調達パートナー約700社）となります（2017年3月末現在）。

また、調達パートナーを国別で見ると、ニコングループの主要な生産拠点のある日本、中国、タイの3カ国で9割以上を占めています（調達パートナーの本社の所在国別に会社数ベースで算出）。ニコングループでは、生産拠点のある国・地域から原材料や部品などを積極的に調達することで、地域経済の発展に貢献するとともに、QCD（品質・コスト・納期）の確保に努めています。

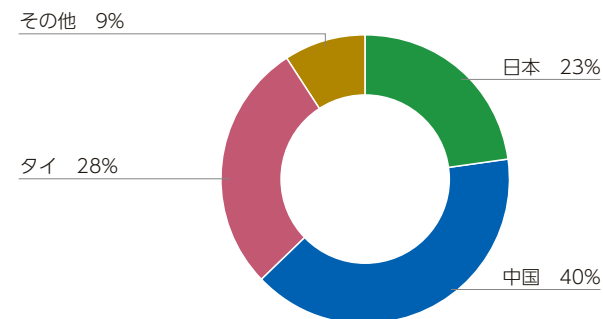
●ニコン調達基本方針（概要）

- 1) 健全な企業活動
- 2) 門戸を開放した調達
- 3) 公正な競争に基づく調達
- 4) パートナーという考えに基づく調達
- 5) グリーン調達

▶ニコン調達基本方針

<http://www.nikon.co.jp/corporate/procurement/policy/>

主要調達パートナー国別取引金額比率(2017年3月末現在)



[>ニコンのサプライチェーンマネジメント](#) >CSR調達への推進

調達パートナーとのコミュニケーション

ニコングループでは、調達パートナーとの相互コミュニケーションが重要と考えています。そこで、ニコンの主要調達パートナーの代表者約300名を招く「調達パートナーの会」を毎年開催し、ニコンを取り巻くビジネス環境の説明や、社長からのメッセージを伝達しています。

また、ニコンのCSRの考え方を、国内外の調達パートナーと共有する場として、CSR調達および紛争鉱物に関する説明会を開催しています。

ニコンにおけるサプライチェーン管理体制

ニコングループでは、責任ある調達にかかわる活動報告や次期計画の審議を組織横断的に行うため、「サプライチェーン部会」を設置しています。この部会は、ニコンの調達部門の役員を部会長とし、メンバーは各事業部門の品質保証部門や調達部門の部門長および国内外のグループ生産会社の社長で構成されています。本部会の傘下には、グリーン調達推進会議と、紛争鉱物問題への対応も含めたCSR調達全般を推進するCSR調達推進会議を設置しました。

CSR調達推進会議は、各調達部門の課長で構成され、具体的な活動施策の検討や実施、推進管理を行っています。

[▶グリーン調達の推進\(P47\)](#)

サプライチェーン管理体制図

